

平成 30 年度 中部圏域障がい者地域自立支援協議会 第 7 回運営会議録

日時 平成 30 年 12 月 18 日 (火) 13:30~15:30

場所 中部障がい者地域生活支援センター会議室

参加者 5名

酒井 (倉吉市) 佐々木 (三朝町)

今西 (はっぴい)

事務局 高島・河本 (進行・記録)

1 鳥取県居住支援協議会 熊澤様より

○ 公営住宅における車いす住戸の整備について

鳥取県住生活基本計画では平成 37 年度に車いす住戸 180 (現在県 68 戸+市町村 69 戸=137 戸) の整備目標を掲げている。

今までは整備について市町村の担当課及び、県建築住宅課等で整備箇所の検討をしていた。今後、整備箇所の検討をするにあたり、障がいのある方のニーズを把握する為、各圏域の自立支援協議会で意見をいただきたい。また、圏域での公営住宅における現在の車いす住戸のニーズを把握したい。方法は、担当課より公営住宅の一覧表、全面的改善計画を協議会に送付。その資料をもって、各圏域の協議会で車いす住戸の必要な個所について検討していただき、要望書を提出していただきたい。
→中部圏域での車いす住戸ニーズ把握については協議会で協力し、要望書を提出する。

現在の各市町のニーズはそれほどない。必要があれば、全面改修工事をするのではなく必要な部分の改修を行い対応している。

○ 公営住宅等を活用した障がい者グループホームの整備促進について

利用のない公営住宅を活用した障がい者グループホームを検討している。施設基準もあり、グループホームとして利用可能であるか東・西部では実際に内覧会も行った。

中部圏域については公営住宅に空きが少ない状況ではあるが、県全体として取り組みたい。

現在利用申請についてフロー図を作成中である。こちらについても協議会よりご意見いただくよう協力をお願いしたい。

2 報告事項

○ 各市町部会・課題別部会より

【倉吉市】

医療的ケアを要する障がい児者支援を検討する部会の開催方法について、支援センター連絡会で協議した。先日、医療的ケアを要する障がい児者コーディネーター研修が終了し、中部圏域では7名が受講修了した。今後の方針決定の会議をこの7名と、各市町担当者で開催してはと提案したい。協議会事務局としても、そのメンバーで1月中に会議の開催を行うこととして日程調整したい。

【三朝町】

1 回目の自立支援協議会を 1 月に開催したい。現在日程調整中である。

【あいサポートフェスタ実行委員会】

12 月 9 日にあいサポートフェスタを開催した。約 700 名の参加があった。

今後反省会を行い、次回開催に活かしたい。

来年も 12 月の第 2 日曜日（12 月 8 日）に未来中心の予約を行っている。

【相談支援事業所連絡会】

11 月は保護観察所との意見交換会を行った。12 月に教育機関との意見交換会を予定していたが日程が合わず、1 月に開催予定である。

【就労移行支援事業所連絡会】

11 月に岡山県方面へ事業所見学を行った。就労移行支援事業所リタリコ岡山、就労支援事業所 A 型のスワンバーカリー倉敷店とも先進的な取り組みを行われており、参考になった。

3 協議事項

○ 中部圏域自立支援協議会の在り方について

欠席されている担当者があったため、次回以降の協議事項とする。

北栄町より、意見があった中では

- ・ 触法障がい者の出所後の社会復帰支援体制
- ・ 優先調達の推進
- ・ 防災体制の充実

に共感された。

○ 第 2 回 全体研修会について

第 2 回目の全体研修を 2 月に行いたいと考えている。

前회가、鳥取盲学校の先生に来ていただき、視覚障がいについてお話していただいた。

今回は、現場でも役立つ支援方法や考え方という内容で開催したい。発達障がいのある方への支援方法がヒントになるかもしれないと思い、エールに講師依頼を行おうと考えている。

その他、何か研修として取り組みたい内容があれば提案していただきたい。

4 その他

○ 医療的ケアを要する障がい児者支援について

倉吉市からの報告参照。

➡後日日程調整行い、1 月 24 日（木）15 時から検討会を実施することとなる。

次回の運営会議予定 …

日時：平成 31 年 1 月 15 日（火） 13:30～15:30

場所：中部障がい者地域生活支援センター会議室